

鳥と出逢う冬

冬は鳥を観察するのによい季節です。

理由① 木の葉が落ちて見つけやすい。

理由② 小鳥が群れをつくるので見つけやすい。その上違う種類が一緒にいる。

理由③ 渡り鳥や高地の鳥が暖かい平地に移動するので、普段見られない鳥と会える。

総合公園に訪れる野鳥の中から、今回は沼や水面の近くで見られる鳥をご紹介します。



①



③



④



②



⑤



⑥



⑦

名前/「鳴き声」/コメント

- ①カワセミ/「チー」^{みなも きら}/水面に煌めく公園のアイドル
- ②アオサギ/まれに「カー」/ひっそりとそこに居る
- ③ダイサギ/成鳥はほぼ鳴かない/見られたらラッキー
- ④ヒドリガモ/「ピュウー」/♀は茶色で地味、「グワ」
- ⑤オオバン/「ケソ」「キョソ」他/白いおでこがチャームポイント
- ⑥カイツブリ/「ピッピ」「フィリリ」/潜水上手の「もぐっちょ」
- ⑦カルガモ/「グエッグエツ」/稲を食べちゃう公園の小悪魔

今回ご協力いただいた方々

小川さん(情報・写真)①～④、⑥
川田さん(企画)

ありがとうございました！
次回も鳥の特集です。